



茶の里



発行日：令和5年5月24日
 発行者：さはら小学校長 相田 清美
 さはら小学校だより 第4号
 TEL 0295-78-0009

教科書だけでは体験できない、いきいき体験活動「夢道場」

【田植え】

11日（木）に、3～6年生が、学校田の管理や、ゲストティーチャーとして田植えや稲刈りなどのご指導をしてくださる矢田部勝様、PTA会長の鈴木政貴様にご協力いただき、田植えをしました。初体験の3年生が経験豊かな6年生の間に入り、泥に足を取られながら最後まで頑張って植えることができました。植え残しがあつたらと機械を準備してくださいましたが、声を掛け合い隣を手伝いながら協力して植えたので全部を手で植えることができました。途中、1・2年生も応援に駆けつけてくれました。秋の収穫が楽しみです。



【ヤマメ放流】

18日（木）に、3・4年生が溪流会の荒井様・國谷様・谷田部様をゲストティーチャーにお招きし、川魚の生態についてお聞きした後、校舎東側に流れる野地辺川にヤマメの稚魚を放流しました。放流前には、ゲストティーチャーの方が子どもたちが川に入りやすいように段差を作ったり、稚魚が隠れる岩場を作ったりと準備をしてくださいました。

この取組は、20年以上続いているそうで、改めてさはら小学校を取り巻く地域の方々の温かさを実感しました。子どもたちは、「大きくなるんだよ！」「鳥に見つからないように隠してあげよう」等、自分たちで工夫しながら放流していました。その後は、川幅に紐を張って、野鳥から守りながら観察を続けていきます。



全校でがんばったスポーツテスト

19日（金）には、縦割り班ごとに高学年の児童が低学年の面倒を見ながら、それぞれの種目の計測を行いました。シャトルランは全校児童で行い、一人一人が精一杯走り、声援を送り、最後の一番苦しいときに思わず駆け寄り一緒に走って励ます職員・・・人の優しさを感じる事が多い毎日です。

